

奥尻町立奥尻中学校学校だより



おくしり

校訓『未来へつなぐ』

令和3年5月28日 NO. 2
TEL 01397-2-2037 FAX01397-2-2062
http://www.town.okushiri.lg.jp/okushiri_jhs/

学校スローガン「奥中プライド」 P: ポジティブ R: 礼儀 I: あいさつ D: 団結 E: 笑顔

緊急事態宣言下の体育祭実施にあたって…

奥尻中学校 校長 宮腰屋 由

5月22日（土）開催予定の体育祭に向けて、生徒・職員が練習・準備を始め、開催まで1週間となった5月14日（金）に、国が北海道を緊急事態宣言発出区域に追加することとなりました。本来であればたくさんの皆様に生徒の活躍をご覧いただき、応援していただくことを学校としても望んでおりました。しかし新型コロナウイルス感染防止の観点から参観人数を絞っての開催に急遽変更することとなりました（その結果として体育祭を楽しみにされていた方がたくさんいらっしゃるという事実を改めて知ることもとなりました。）何とぞご寛容のほどお願いいたします。

さて、雨天のため期日が24日（月）に延期となった体育祭ですが、当日はスローガン「雲外蒼天」のとおり、快い青空に恵まれました。生徒たちは学年の枠を越えた紅白の集団で励まし合い、懸命に参加し、勝利に喜び・悔しさを味わい、そして最後には互いの健闘を讃え合う姿が見られ、会場にさわやかな感動を与えてくれました。平日開催にもかかわらず、ご来場いただいた保護者・ご家族の皆様には心より感謝申し上げます。

生徒たちは、練習や係活動の準備、応援団活動の話し合い、そして当日の競技を通して、自分と仲間を比べたり、仲間を気遣ったり、自分の立場でできることを考えたりしてきました。その結果、本校で育成を目指す資質・能力である「先を見通し、考える力」「伝え、表現する力」「自他の良さに気づく力」「他者を思いやり、協働する力」「自ら挑戦し、やり抜く力」につながる経験をたくさん積み重ねることができたと思います。体育祭で得た経験をこれからの学校生活で生かして、更に成長してほしいと願っています。体育祭が終わると、6月は中体連陸上大会・期末試験に臨み、7月は中体連球技大会・吹奏楽コンクールへと目標を切り替え、活動に力が入っていきます。保護者・地域の皆様には、今後も本校生徒を温かく見守りいただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、体育祭の開催にあたっては、地域企業様（カナモト様、堀清水組様）のご理解とご支援のもと、今年度も仮設トイレを設置することができました。お陰様で、会場と校舎間の距離が遠いという課題を解消することができ、多くの方に利用していただくことができました。改めて深く感謝申し上げます。また、グラウンドや芝生の整備等に時間をかけて尽力してくれた中高の公務補さん3名のこととも紹介（自慢）させていただきます。

奥尻中学校公式サイトをご覧ください

QRコードでアクセス



公式サイトでは、本校の教育活動の情報を発信しております。サイト上には教育活動に関わる肖像（授業風景・学校生活・放課後活動などの画像）の掲載は行いますが、

個人情報（氏名など）は原則として掲載致しません。お問い合わせは奥尻中学校までお願いいたします。

H.P.アドレス http://www.town.okushiri.lg.jp/okushiri_jhs/

※検索サイト 奥尻中学校 で検索

【少年の主張 学級予選会】 5月11日（火）に行われました！

ゴールデンウィーク中に今の自分が感じ、考えたことを主張文として作成し各学級で、一人ひとり発表しました。どの学級も発表に誰もが耳を傾け、お互いの思いを響きあわせている姿が見られました。何か書こうとするとき、「自分の中のもう一人の自分」との対話をします。それが、自分や周りの人達を見つめる力となり、本当のことに見極める力につながっていきます。自分の頭で思いをめぐらし、自分の気持ちを素直に表す良い機会となったと思います。

《 各学年代表及び題名 》

- | | |
|----|--|
| 1年 | 『幸せな世の中を目指して』
『Not Natural～当たり前ではない～』 |
| 2年 | 『良い結果、悪い結果、関係なく』
『家事は誰の仕事か』 |
| 3年 | 『色』
『特性と個性』
『誰かのために』 |



延期になりましたが、天気にも恵まれ、保護者の応援もいただきました。

体育祭テーマ『雲外蒼天』達成！



5/24（月）晴天のもと、体育祭を実施することができました。当初22日（土）を予定していましたが、雨天のため早めの延期を決断させていただき、当日はほぼ良い条件のもと開催することができました。昨年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため延期とせざるを得ない

状況で10月開催でしたが、今年度は予定どおりの5月に開催することができました。短い練習期間でしたが、紅白一丸となって集中した取り組みで、練習の姿勢から生徒達は思い出の一コマにしようと必死に頑張りました。燃えました。乱気になりました。そして、一つになりました。中学時代の確かな思い出の1ページを刻んだ取組となりました。閉会式終了後は応援でお疲れのところ保護者の皆さま方にはテントの後片付けを素早くしていただき、心より感謝申し上げます。

奥尻の子どもは奥尻で育てる！～見守る目と声がけをお願いします～

今回の体育祭では、CS（学校運営協議会）の皆さまの働きかけにより『カナモト様、堀清水組様』の企業の方々のご支援のもと、仮設トイレの設置などご協力をいただきました。奥尻町では大きな事件などもなく、平和で子ども達のがびのびと過ごすことができます。これもひとえに地域・家庭・学校が連携し、見守ってくださっているお陰だと思えます。これからも地域・家庭・学校が「子どもたちの安全」という同じ目線・目標を持ち、地域の皆様の「見守る目」と「声がけ」で安心・安全を生徒達へ与えていただければと思います。将来を担うおくりっ子を奥尻の人たちで守り、一緒に奥尻で育てていけたらと思いますので、今後とも奥尻中学校へのご支援・ご協力をよろしく願いいたします。